

第1回 高校生ロボットシステムインテグレーション競技会 サポーター企業募集要領

本競技会は全国の高校生を対象とし、モノづくり現場の自動化を担うロボットシステムインテグレータ人材の創出を目的として開催する。

本競技会ではロボットシステムインテグレータ企業が高校生で編成される参加チームを「サポーター企業」としてサポートする。

本競技会は参加チームが2022年4月から8ヵ月程度かけて、ロボットシステムインテグレーションの知識や技術を学びながら、愛知県が無償貸与するロボットや周辺機器を活用し、モノづくりを自動化する所定の競技課題に取り組むものであり、サポーター企業はその取組を支援する。

1. 競技会名

第1回 高校生ロボットシステムインテグレーション競技会

2. 主催

愛知県

3. 取組内容

サポーター企業は1社につき参加チーム1チームのサポートを以下のとおり行う。

(1) ロボットシステムの動作確認及び調整

担当する参加チームが取り組む部門のロボットシステムを参加チームが競技課題に取り組むことができる状態まで組み上げ、調整を行う。【別添資料参照】

(2) ロボットシステムの搬送及び設置

学校、成果披露イベント会場間の搬送及び設置を行う。

- ① 2022年4月下旬 参加校へシステムを搬送し設置
- ② 12月上旬 参加校からシステムを搬出
- ③ 12月9日 成果披露イベント会場へシステムを搬入し設置
- ④ 12月11日 成果披露イベント会場からシステムを搬出
- ⑤ 12月中旬 参加校へシステムを搬入し設置
- ⑥ 2023年2月下旬 参加校からシステムを搬出
- ⑦ 3月中旬 次期サポーター企業へ搬入

(3) 参加チームの取組への指導及び助言

参加チームの取組を必要に応じて指導及び助言を行う。

なお、次の内容については必ず実施する。

- ① 共通講習第2回の指導
- ② 基礎課題実習第1回の指導
- ③ 応用課題実習第1回の指導

(4) 成果披露イベントへの参加

愛知県が開催する成果披露イベントにおいて、参加チームが取組の成果を披露し、審査を受けるため、成果披露イベントに参加し、審査や実機実演に立ち会う。

また、2022年12月11日(日)について、参加チームは自由参加のため、サポーター企業がロボット動作、来場者対応を行う。

<日程>ロボットシステム搬入日:2022年12月9日(金)午前

一般公開日:2022年12月10日(土)、11日(日)

<会場>Aichi Sky Expo(愛知県常滑市)

(5) 留意事項等

① ロボットや周辺機器について

ロボット及び一部周辺機器等については、協力企業からサポーター企業へ無償で貸与及び納品される。基礎課題で必要となる機器等については、サポーター企業が調達すること。

② 保険について

協力企業から無償で貸与される機器については、愛知県の負担で保険に加入する。

③ 調達費・搬送費について

基礎課題で必要となる機器等の調達費及び「(2)ロボットシステムの搬送及び設置」に係る費用は、愛知県が負担する。(精算払い)

※金額については、適宜、愛知県に共有すること。

④ テクニカルアドバイザーについて

本競技会は、参加チームへの基礎的な技術サポート、チームの進捗管理及びサポーター企業との情報共有を行うテクニカルアドバイザーを設置する。

テクニカルアドバイザーと情報共有の上、参加チームのサポートを実施すること。

4. 参加資格

日本国内に事業所を持つロボットシステムインテグレータ企業

5. 募集内容

(1) 募集期間

2022年2月14日(月)から2022年2月28日(月)まで

(2) 募集企業数

9社

(3) 申込方法

「サポーター企業申込書」に必要事項を記入の上、メールで下記に提出する。

提出先:robotconv@pref.aichi.lg.jp

(4) サポーター企業決定・通知

3月22日(火)頃までにサポーター企業及び担当チームを決定し、申込企業へ通知する。
なお、参加申込数が募集企業数を超えた場合は申込書の内容をもとに選考を行い、サ

ポーター企業を決定する。

また、申込企業の対応可能な地域と参加チーム校の所在地域の乖離から、サポーター企業に選定されない場合がある。

6. その他

- ・ 本事業の実施にあたっては、2022年2月議会における2022年度当初予算の議決及び国の地方創生推進交付金の交付決定を条件とします。